

甲武信ユネスコエコパーク

登録記念講演会

～自然と人間社会の共生を目指して～

甲武信ユネスコエコパークの登録が決定されたことを受け、地域の皆様に、ユネスコエコパークの理念に基づいた貴重な生態系の保全や、様々な資源の利活用について理解を深めていただくため、講演会を開催します。

令和元年 **12月21日（土）**
13:00～15:00 [開場12:00]
山梨県立文学館講堂

入場無料
申込不要

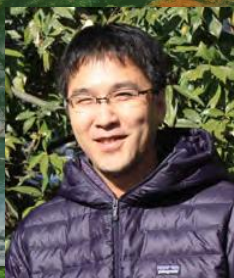
【基調講演】

【講演1】

ユネスコエコパークを活かした
国内地域の取り組み

講師 若松 伸彦 氏

横浜国立大学 環境情報研究院
産学官連携研究員／南アルプス市
ユネスコエコパーク専門員



【講演2】

甲武信ユネスコエコパークの
概要と武田の杜に
おける取り組み

講師 村山 力 氏

山梨県立武田の杜保健休養林
武田の杜サービスセンター所長



【事例発表】

【事例1】

多摩川源流の水と森を活かした
体験事業の取り組み

石坂 真悟 氏

NPO法人 多摩源流こすげ 事務局長／
東京農業大学非常勤講師

【事例2】

両神の地勢と住民の力による
ダリア園事業の取り組み

沢田 朋輝 氏

小鹿野町地域おこし協力隊員

<問い合わせ先>

甲武信ユネスコエコパーク推進協議会事務局（山梨県森林環境部みどり自然課内）

電話 055-223-1522

甲武信ユネスコエコパーク 登録記念講演会

令和元年12月21日(土)
13:00~15:00 [開場12:00]
山梨県立文学館講堂

入場無料
申込不要

ユネスコエコパークとは

ユネスコ人間と生物圏計画の枠組みに基づいて、ユネスコにより国際的に認定された地域です。世界遺産が、手つかずの自然を守ることを原則とする一方、ユネスコエコパークは、生態系の保全と持続可能な利活用の調和(自然と人間社会の共生)を目的とする取り組みです。令和元年6月19日(水)、パリで開催された第31回人間と生物圏(MAB)計画国際調整理事会において「甲武信」のユネスコエコパークへの登録が決定され、国内10地域目となる甲武信ユネスコエコパークが誕生しました。

【講師プロフィール】

講演1 若松伸彦氏

- ・横浜国立大学 環境情報研究院 産学官連携研究員/南アルプス市ユネスコエコパーク専門員
- ・専門は植生学、植生地理学。横浜国立大学環境情報学府博士課程後期終了、環境学博士
- ・南アルプスユネスコエコパークの運営に関わるほか、日本MAB計画支援委員会委員として日本各地のユネスコエコパーク活動の支援にあたっている。また、専門の植生学に関する論文を多数発表している。

講演2 村山力氏

- ・山梨県立武田の杜保健休養林 武田の杜サービスセンター所長
- ・前山梨県森林環境部みどり自然課長
- ・課長在職中にユネスコへ申請書を提出するなど、甲武信ユネスコエコパークの登録に大きく貢献した。現在は武田の杜にて甲武信ユネスコエコパークの普及啓発や活動に取り組んでいる。

【プログラム】

- 13:00 開会
13:10 講演1 講師：若松伸彦氏
・ユネスコエコパークを活かした国内地域の取り組み
13:50 講演2 講師：村山力氏
・甲武信ユネスコエコパークの概要と武田の杜における取り組み
14:20 事例発表
事例1 石坂真悟氏
・多摩川源流の水と森を活かした体験事業の取り組み
事例2 沢田朋輝氏
・両神の地勢と住民の力によるダリア園事業の取り組み
15:00 閉会

【交通アクセス】

■甲府駅からのアクセス

- ・甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より御勅使(みだい)・竜王経由敷島営業所・大草経由葦崎駅・貢川(くがわ)団地各行きのバスで約15分、「山梨県立美術館」下車
- ※甲府駅からのバスの時刻表は山梨交通HPよりお調べいただけます。

■自家用車でのアクセス

- ・中央自動車道甲府昭和インターチェンジより約10分
- ・料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て、200m先を左折、西条北交差点を左折、アルプス通りを約2km直進、貢川(くがわ)交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側
- ・高速道路をご利用の場合、「ドライブコンパス」の出発ICに最寄りのIC名を、到着ICには「甲府昭和」と入力いただき検索すると、距離・所要時間・高速料金が表示されます。
- ※駐車場は第3駐車場をご利用ください。



甲武信ユネスコエコパーク推進協議会

<構成自治体：3県10市町村>

埼玉県、秩父市、小鹿野町、山梨県、甲府市、山梨市、北杜市、甲斐市、甲州市、小菅村、丹波山村、長野県、川上村